

「奈良県地域発注者協議会(第5回)の開催について」

近畿地方整備局、県、市町村の各発注者が、発注関係事務の適切かつ効率的な運用の実施に取組み、公共工事の品質確保の促進に寄与することを目的として、「奈良県地域発注者協議会」を開催しました。

1. 開催日時

平成30年11月26日(月)
10:00～12:00

2. 開催場所

奈良商工会議所 大ホール

3. 参加者(58名)

近畿地方整備局
県、市町村



4. 協議会の主な概要

- (1) 近畿ブロック発注者協議会の取組みについて(近畿地方整備局)
- (2) 近畿地整営繕部からの情報提供について(近畿地方整備局)
- (3) インフラメンテナンス国民会議について(近畿地方整備局)
- (4) 奈良県地域発注者協議会の取組みについて(奈良県)

・「平成30年度 近畿ブロック発注者協議会の取組み」で示されている以下の点について、今後、重点的に取組むことを各発注者間で確認しました。

- ① **施工時期等の平準化について**
→平準化の目的と奈良県の取組状況を説明、市町村に対し発注者としての取組意義を説明
- ② **週休2日の確保**
→奈良県の取組状況を説明
- ③ **土木工事共通仕様書、工事検査基準類、工事関係様式の標準化・統一化**
→奈良県の取組状況を説明
- ④ **適切な設計変更について**
→市町村の設計変更ガイドライン活用状況を報告
- ⑤ **工事成績評定制度の導入について**
→市町村の制度導入状況を報告
- ⑥ **入札契約方式の選択(総合評価方式の推進)について**
→市町村の実施率向上に向けた情報提供
- ⑦ **ダンピング対策について**
→市町村の中央公契連最新モデルの採用状況を報告
低入札価格調査制度導入に向け、奈良県等の取組について情報提供